

購読のお申し込みは

0120-155103



Web版はこちらへ

ホームページ <https://www.jutaku-s.com>

住宅新報

ケータイはこちらから



# 住宅新報

広がる物流不動産ビジネス

## 業界横断で倉庫に可能性

第5回

イソーコ総合研究所代表取締役 出村亜希子

物流不動産ビジネスと  
は、物流不動産に関連する  
「人」「空間」「テクノロ  
ジー」を掛け合わせたビ  
ジネスです。中でも日々進化  
するテクノロジは、新規  
ビジネスを生み出す重要な  
鍵を握ります。

ノオクは、「荷物の保管場  
所に困っている人」と「余っ  
たスペースを有効活用した  
人」をつなぐ物置き  
シェアサービスを提供して  
います。不動産とITを掛  
け合わせたシェアリングエ  
コノミーであり、Web上  
で取引が完結するので、個  
人間のシェアが簡単にでき  
ます。阿部祐一社長は、学  
生時代、短期的な荷物の置  
き場所に困った知人の荷物  
を預かった自らの経験を  
きっかけに起業し、マッチ  
ングプラットフォームの開  
発をスタートしました。

## スタートアップと連携しDX推進

ITを始めテクノロジ  
の活用においては大手と中  
小の格差が大きく、物流業  
界では特に顕著です。築古  
の建物にレガシーシステ  
ム、若手人材の不足…。積  
極的な投資はできず、なか  
なかアナログから抜け出せ  
ません。大手との差は、ま

ア部社長から新しいIT  
ツール導入やWebマーケ  
ティングの協力を得て、当  
社の若手社員も刺激を受け  
ています。一方、当社グル  
ープからは、若手社員が荷物  
の管理や受け入れ、発送と  
いったモノオクのオペレー  
ションを手伝うなど、連携  
を深めています。



でむら・あきこ 富山県出身。奈良女子大学大学院修了。一般建築士。宅地建物取引士。不動産コンサルタント。15年よりイソーコ総合研究所代表取締役。著書に『築古「ビル・倉庫」のリノベーション・コンバージョン計画実務資料集』(総合ユニコム刊・共著)

人間取引が中心。一方、当社グループが手掛ける物流不動産ビジネスはBtoBの企業間取引が中心で、一見、全く交わりはないようです。しかし、だからこそ、連携によって、互いのビジ  
「モノオク」と物流不動産ビジネス。相互に連携を強化し、これからも事業を育てたいと考えています。